

話し合いで解決

菓子野小6年 有村 空翔

毎年十月十八日に開かれる庄内地区戦没者慰霊祭の前には戦争について考える授業がありました。庄内地区にお住まいで、戦争を体験した方が来て話をしてくださいました。大東亜戦争の状況で、最初、日本が勝っていたと聞いて驚きました。でも、最終的に日本が負け、死者やけが人がたくさん出たので、もう二度とこのようにないことが起こらないようにしたいです。空襲は、都城空襲・庄内くらしの様子などの話を聞いて、今までよりもっと戦争の悲さんさや平和についてたくさんのかんことを考えることができました。今までもりもつと戦争の苦しさを知ることができました。ウクライナとロシアの戦争が早く終わってほしいと思います。二度と七十八年前と同じようなことが起こらないため、争いではなく話し合いで物事を解決していく力をつけていきたいです。